

2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月12日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東
 コード番号 9275 URL <https://www.narumiya-net.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 石井 稔晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 CFO兼人事総務部長 (氏名) 上田 千秋 TEL 03-6430-3405
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	20,231	△13.1	254	△77.2	244	△77.0	△77	—
2020年2月期第3四半期	23,285	—	1,117	—	1,066	—	614	—

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 △74百万円 (—%) 2020年2月期第3四半期 620百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	△7.65	—
2020年2月期第3四半期	61.20	61.01

(注) 1. 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 2021年2月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	16,744	3,916	23.4
2020年2月期	15,310	4,335	28.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 3,916百万円 2020年2月期 4,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	34.00	34.00
2021年2月期	—	0.00	—		
2021年2月期（予想）				—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,776	△6.6	452	△72.8	433	△73.3	106	△89.3	10.53

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	10,122,830株	2020年2月期	10,122,830株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	一株	2020年2月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	10,122,830株	2020年2月期3Q	10,046,880株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、9月から10月はGoToトラベル、GoToイート等の政府施策や、消費マインドの緩やかな回復を受けることで、改善の兆しがありました。しかし、11月から全国的に新型コロナウイルス感染が再拡大し始めると消費マインドの縮小傾向がみられ、先行きは厳しい状況が続くと見込まれます。

当社が属するアパレル業界においても、同様に、9月から10月は各社回復の兆しを見せておりましたが、11月に新型コロナウイルス感染再拡大の懸念が広がると同時に、気温が平年より高めに推移したことで、厳しい状況となりました。

このような環境の中、当社グループは、コロナ禍における感染症対策として、店舗における除菌・感染防止シーートの設置、日々の従業員の体調確認など適切な感染拡大防止対策を実施し、お客様と従業員の安全と健康を最優先としたうえで、営業を継続してまいりました。

直営店舗販売の状況は、上期に営業自粛などの影響によって苦戦しましたが現状は緩やかではありますが客数は増加傾向にあり、第3四半期連結会計期間において、ショッピングセンターブランドの「petit main」を中心に業績は回復基調にあります。

一方、eコマースは巣ごもり需要の拡大とリアル店舗での代替購買に伴い、大きく業績を伸ばしております。新規会員数が増加し、第3四半期末現在で、65.3万人と昨年対比159%となりました。上期に、新たなサービスとして店舗受取(クリック&コレクト)、チャット接客(既存の販売員の配置替え)をリリースし、11月にはスマートフォン向けアプリもリリースしました。

新規事業であるフォトスタジオの「LOVST BY NARUMIYA」においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を上期には受けておりましたが、現在は順調に推移しております。

当第3四半期連結累計期間の出退店状況は、百貨店25店舗・ショッピングセンター12店舗・アウトレット2店舗を出店する一方、百貨店150店舗(注)、ショッピングセンター2店舗退店しました。

また2020年12月1日に業務提携先である株式会社LOVSTの全株式を取得し、連結子会社化したため、フォトスタジオ事業における店舗は新規出店もあわせて5店舗となります。

このような状況の中で、当社グループ内で進めておりました事業ポートフォリオの最適化や百貨店チャネルの構造改革が加速したことにより、コロナ禍においても、当第3四半期連結会計期間の売上高及び営業利益ともに前期を上回るまでに回復し、経費削減効果と相まって営業利益は前期比大幅増となり、当第3四半期会計期間の実績は、売上高8,278百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益945百万円(前年同期比32.3%増)、経常利益933百万円(前年同期比33.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益602百万円(前年同期比36.1%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高20,231百万円(前年同期比13.1%減)、営業利益254百万円(前年同期比77.2%減)、経常利益244百万円(前年同期比77.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失77百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益614百万円)となりました。

(注)百貨店の店舗数は、売場数×ブランド数で計算するため、出退店店舗数が多くなる傾向があります。なお、当第3四半期連結累計期間における百貨店の退店のほとんどは、8月に実施したジュニア向け3ブランドの休止によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は16,744百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,433百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が206百万円増加、受取手形及び売掛金が328百万円増加、商品が1,056百万円増加、のれんが167百万円減少したことによりです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は12,828百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,852百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が914百万円増加、短期借入金が1,200百万円増加、未払金が97百万円減少、賞与引当金が277百万円増加、長期借入金が363百万円減少したことによりです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,916百万円となり、前連結会計年度末に比べて418百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失77百万円の計上及び配当金の支払により344百万円減少したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年7月16日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,488,139	2,694,626
受取手形及び売掛金	2,607,970	2,936,091
商品	3,394,957	4,451,145
前払費用	46,507	72,925
その他	52,422	61,280
貸倒引当金	△9,177	△7,396
流動資産合計	8,580,819	10,208,673
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,418,972	1,472,391
減価償却累計額	△1,139,077	△1,171,914
建物及び構築物(純額)	279,894	300,476
工具、器具及び備品	95,144	105,205
減価償却累計額	△67,829	△78,554
工具、器具及び備品(純額)	27,315	26,650
土地	5,940	5,940
リース資産	2,260,522	2,507,254
減価償却累計額	△1,443,769	△1,710,260
リース資産(純額)	816,753	796,993
有形固定資産合計	1,129,903	1,130,060
無形固定資産		
のれん	3,363,842	3,195,985
ソフトウェア	117,262	111,437
ソフトウェア仮勘定	—	19,210
リース資産	126,462	99,764
その他	10,686	10,626
無形固定資産合計	3,618,253	3,437,025
投資その他の資産		
投資有価証券	33,577	35,472
破産更生債権等	50,105	52,881
長期前払費用	24,919	20,692
差入保証金	1,195,355	1,182,002
繰延税金資産	487,899	490,825
その他	240,106	238,263
貸倒引当金	△50,105	△51,230
投資その他の資産合計	1,981,857	1,968,907
固定資産合計	6,730,014	6,535,993
資産合計	15,310,833	16,744,666

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,488,577	3,402,803
短期借入金	—	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	595,048	620,048
リース債務	383,364	369,774
未払金	583,959	486,452
未払費用	618,930	643,300
未払法人税等	417,298	556,839
未払消費税等	285,073	173,942
賞与引当金	101,183	328,354
返品調整引当金	11,573	12,726
ポイント引当金	64,260	59,525
その他	107,286	45,512
流動負債合計	5,656,555	7,899,278
固定負債		
長期借入金	4,404,870	4,041,500
リース債務	661,068	620,559
退職給付に係る負債	249,574	262,934
その他	3,755	3,755
固定負債合計	5,319,267	4,928,748
負債合計	10,975,822	12,828,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,099	255,099
資本剰余金	1,860,774	1,860,774
利益剰余金	2,207,693	1,786,048
株主資本合計	4,323,567	3,901,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,280	△1,978
退職給付に係る調整累計額	20,723	16,695
その他の包括利益累計額合計	11,443	14,716
純資産合計	4,335,011	3,916,639
負債純資産合計	15,310,833	16,744,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	23,285,795	20,231,953
売上原価	10,296,712	9,240,672
売上総利益	12,989,083	10,991,280
販売費及び一般管理費	11,871,602	10,736,529
営業利益	1,117,480	254,751
営業外収益		
受取利息及び配当金	116	177
為替差益	—	163
保険解約返戻金	9,153	9,340
仕入割引	1,790	1,234
受取賃貸料	18,270	17,377
補助金収入	14,900	—
債務勘定整理益	—	39,031
雑収入	6,361	11,297
営業外収益合計	50,591	78,623
営業外費用		
支払利息	56,929	55,729
為替差損	710	—
支払手数料	9,200	10,000
賃貸費用	14,406	14,365
一部指定関連費用	11,740	—
雑損失	8,299	8,381
営業外費用合計	101,285	88,476
経常利益	1,066,787	244,898
特別利益		
助成金収入	—	291,150
特別利益合計	—	291,150
特別損失		
固定資産除却損	365	23,237
減損損失	12,549	1,324
投資有価証券評価損	—	9,501
臨時休業による損失	—	462,794
特別損失合計	12,914	496,858
税金等調整前四半期純利益	1,053,872	39,190
法人税、住民税及び事業税	434,945	121,029
法人税等調整額	3,989	△4,370
法人税等合計	438,934	116,659
四半期純利益又は四半期純損失(△)	614,937	△77,469
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	614,937	△77,469

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	614,937	△77,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△650	7,301
退職給付に係る調整額	6,259	△4,028
その他の包括利益合計	5,608	3,273
四半期包括利益	620,546	△74,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620,546	△74,195
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。